

臨床研究の実施に関する情報公開

市立四日市病院では治験審査委員会（臨床研究倫理委員会）の承認を得て、下記の臨床研究を実施いたします。

関係各位のご理解と御協力を御願い申し上げます。

① 研究課題名	ディスポーザブル留置スネアと高剛性シーススネアを用いた巾着縫合術
② 研究依頼者	杉山 斉
③ 研究責任者	杉山 斉
④ 研究期間	承認日 ～ 2022年5月13日
⑤ 対象者	当院でESDにて巾着縫合を要した患者さん
⑥ 対象材料	<input type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名） <input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名） <input type="checkbox"/> 血液材料 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ等の診療情報 <input type="checkbox"/> その他（）
⑦ 研究の意義・目的	ESD後の粘膜縫縮に対して様々な方法が考案されてきました。その中で留置スネアとクリップを用いた巾着縫合は広い範囲の縫縮に有用ですが、リユースタイプの留置スネア（結紮装置及びループ：オリンパス）の販売中止に伴い、我が国では施行が困難になっています。我々はディスポタイプの留置スネアであるディスポーザブル結紮装置（オリンパス）とシースの剛性の高いコールドポリペクトミースネアであるキャプチャーコールド（ボストンサイエンティフィック）を用いて巾着縫合が可能であるかの検討を行いました。
⑧ 研究の方法	診療録から後方視的にデータを抽出します
⑨ 倫理審査	治験審査委員会承認日：2022年2月18日
⑩ 結果の公表	消化器内視鏡学会総会にて発表
⑪ 個人情報の保護について	本研究実施に関わる者は、患者さんの個人情報の保護に十分配慮します。
⑫ 本研究に関する問い合わせ先	市立四日市病院 消化器内科 TEL：059-354-1111